## 血統表

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| キセキ<br>黒鹿毛 2014 | ルーラーシップ<br>鹿毛 2007 | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector |
| | | | | Miesque |
| | | | マンファス | ラストタイクーン |
| | | | | Pilot Bird |
| | | エアグルーヴ | トニービン | カンパラ |
| | | | | Severn Bridge |
| | | | ダイナカール | **ノーザンテースト** |
| | | | | シヤダイフエザー |
| | ブリッツフィナーレ<br>鹿毛 2008 | ディープインパクト | **サンデーサイレンス** | Halo |
| | | | | Wishing Well |
| | | | ウインドインハーヘア | Alzao |
| | | | | Burghclere |
| | | ロンドンブリッジ | ドクターデヴィアス | Ahonoora |
| | | | | Rose of Jericho |
| | | | オールフオーロンドン | **Danzig** |
| | | | | Full Card |
| ロゼットブルー<br>鹿毛 2014 | ハービンジャー<br>鹿毛 2006 | Dansili | デインヒル | **Danzig** |
| | | | | Razyana |
| | | | Hasili | Kahyasi |
| | | | | Kerali |
| | | Penang Pearl | Bering | Arctic Tern |
| | | | | Beaune |
| | | | Guapa | Shareef Dancer |
| | | | | Sauceboat |
| | リボンアート<br>青鹿毛 2001 | **サンデーサイレンス** | Halo | Hail to Reason |
| | | | | Cosmah |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | | | Mountain Flower |
| | | スカーレットリボン | **ノーザンテースト** | Northern Dancer |
| | | | | Lady Victoria |
| | | | スカーレツトインク | Crimson Satan |
| | | | | Consentida |

サンデーサイレンス：M3×S4、ノーザンテースト：M4×S5、Danzig：S5×M5

## 種牡馬

### キセキ

●2014年生　黒鹿毛　門別産
●競走成績　日仏香33戦4勝
菊花賞（GⅠ）、大阪杯（GⅠ）2着、ジャパンC（GⅠ）2着、宝塚記念（GⅠ）2着2回
●種牡馬成績　2022年から供用中
【主な産駒】2025年に初年度産駒がデビュー

©㈱サラブレッド・ブリーダーズ・クラブ

## ブルードメアサイアー

### ハービンジャー

●2006年生　鹿毛　英国産
●競走成績　キングジョージ6世&クイーンエリザベスS（GⅠ）、ハードウィックS（GⅡ）、ジョンポーターS（GⅢ）、オーモンドS（GⅢ）、ゴードンS（GⅢ）
●主な産駒／母の父として：ベラジオオペラ（大阪杯）、レガレイラ（有馬記念）、アーバンシック（菊花賞）、メイケイエール（セントウルS）／父として：ディアドラ（秋華賞、英ナッソーS）、ノームコア（ヴィクトリアマイル、香港C）、ブラストワンピース（有馬記念）、チェルヴィニア（オークス）、ペルシアンナイト（マイルCS、アーリントンC）

## 個体および検査情報

### ◎ノド内視鏡検査＝グレード1

グレード1：左右披裂軟骨の動きに差異はなく、完全な外転が可能で維持されます。

### ◎レントゲン検査

**前肢種子骨評価＝左（外0、内0）　右（外0、内0）**
グレード0：骨に異常形成された線状陰影を有さず、輪郭も概ね正常

**大腿骨ボーンシスト＝左（所見なし）、右（所見なし）**

レントゲン検査について、特に所見はありません。

### 獣医師コメント（カワタエクワインプラクティス・浮田悦子獣医師）

現状では競走能力に大きな影響を与える可能性があるような所見はみられません。

※ノド内視鏡検査、レントゲン検査は9月9日に行いました。
※検査情報は募集開始時点での担当獣医師の見解であり、将来的な健康状態を保証するものではございません。

### 牧場コメント

ヒョロっとして細い仔だなというのが産まれた時の印象でしたが、そこから成長していくにつれて他の馬より体が大きくなって、良い感じに成長してくれました。本馬の良いところは、走った時に柔らかさがあるところと、筋肉の付き方が柔らかいところですね。馬体がゴツゴツとしたダートの短距離馬というより、柔らかさがあるので芝の中距離から長いところが合うイメージです。現時点では馬体の幅があまりないので、もう少し幅は出てきて欲しいなと思います。普段は大人しい気性ですが、スイッチが入ると難しいところがありました。放牧地ではボスに近い立ち位置で、人間に対しては従順ですが、馬に対してはキツく接するところがありました。飼い葉は与えた分は全て食べていました。母ロゼットブルーが芝の中距離くらいに適性がある血統で、父のキセキは良い体をしている馬なので、掛け合わせると体が良くて芝の中距離で走れる馬になるのではないかと思い配合しました。大切に育ててきた仔なので、長い期間走ってもらえると嬉しいですね。

（川向高橋育成牧場・高橋氏）

### POINT

父は菊花賞馬キセキ。血統・遺伝子検査結果から芝の中長距離が合っていそうな印象。じっくり着実に成長し、大輪の花を咲かせたい。

遺伝子検査
SP遺伝子検査　**T:T** 中・長距離適性
体高遺伝子検査　**A:A** 傾向＝低

測尺
体高 **158**㎝　胸囲 **178**㎝　管囲 **19.5**㎝
（2025年9月30日時点）※最新の馬体重はホームページをご参照ください。